

クルマバザクロソウ

豊臣ひろばの石のベンチの足元に、ひっそりと咲いていました。



江戸時代末にやってきた南米原産の帰化植物なのだそうです。クルマバザクロソウは葉っぱが一か所から4枚~7枚つくのですが、ザクロソウは葉が2~3枚なのだそうです。

かわいい姿ですが、タフでお庭の手入れの大敵だといえます。弱っている草木の多い猛暑続きの中で、元気にいくつも咲いているので、納得です。